

令和7年第8回議会運営委員会 要点記録									
開閉会日時	令和7年6月17日（火曜日）			開会	10:54	会議場所		別海町議会 委員会室1	
				閉会	12:26				
委員の出欠	1 番	市川 聖母	出席	2 番	吉田 和行	出席	3 番	高橋 真結美	出席
	8 番	田村 秀男	出席	9 番	小椋 哲也	出席	10 番	外山 浩司	出席
	11 番	今西 和雄	出席	15 番	戸田 憲悦	出席			
委員外の出席	議長		西原 浩			合計		1名	
事務局職員	局長		入倉 伸顕	主幹		木幡 友哉	合計		2名
会議に付した事件及び会議結果など									
発言者		会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。							
委員長	9番	小椋	10:54 開会・挨拶						
			会期1日、出席委員8名、委員外1名						
委員長	9番	小椋	議事1 令和7年第2回定例会等の運営について						
委員長	9番	小椋	・全体を通して、今回は偶然会期が長くなったが、今後、常任委員会の開催時間が長くなることを考えると会期の延長を考える必要があるのではないか。 - 現状、予定日はどのように決まっているか。 ・基本的には、総務部で町長のスケジュールを押さえ、例年どおりの日程確保ができた段階で連絡がくる。または、日程が押さえられなかった場合も連絡がくる。その後、議会のスケジュールと照らし合わせて決定している。 - よって、町側は通例どおり月曜日から金曜日までの1週間を前提に日程調整を行っていることから、会期を延ばしたい場合にはこちらから申し出をしなければ難しい。 ・委員会が過密スケジュールになるので、会期延長は考えたほうがいいと思う。 ・長時間の委員会調査は精度が落ちることもあるので延長できればいいが、今すぐに決められる話ではないので、今後協議をしていきたい。 - それでは、1日ずつ確認していきたい。 1日目（議案説明）何かあるか。 ・特になし。 ・4日目（一般質問）何かあるか。						
委員	8番	田村	- 今回はYouTube配信の画像が乱れた。安定した通信環境を整える必要があると思うが、今は役場のWi-Fiに依存していて、接続が集中すると電波が弱まることもあり、有線の回線があったほうがいいと考える。 - 今後、議場改修も控えているのでその時点で改善したいと思うが、現状そういった障害が生じたということをお知らせしておく。 - 個別の一般質問について、高橋議員の質問に対する答弁で気になった部分が1点。 - スケートリンクの工事が3年間の事業実施計画に掲載され、ホームページでも掲載されているということは実施する気はあるということだと思うが、「白紙です」といったような答弁は矛盾していると感じた。 - 常任委員会でも確認したが、全く何も決まっていなかったが、一般質問時の答弁とは内容が違った部分もあったように思える。 ・事業実施計画は総合計画の一部であることは間違いない。常任委員会では、新設ではなく、現在のスケートリンクの修繕として計画しているとの説明があったが、手順などが釈然としない。委員会で引き続き追及していきたい。 ・誤解を招くような答弁があった場合、どういったアクションをするべきか。 ・そこは、議員が質問して追及していくしかない。						
委員長	9番	小椋							
議長	16番	西原							

会議経過 ※所管毎に議事を行う事情等により議事番号が前後することがある。

會議經過

10:54 開会・挨拶

会期1日、出席委員8名、委員外1名

議事1 令和7年第2回定例会等の運営について

・全体を通して、今回は偶然会期が長くなったが、今後、常任委員会の開催時間が長くなることを考えると会期の延長を考える必要があるのではないかと。

現状、予定日はどのように決まっているか。

・基本的には、総務部で町長のスケジュールを押さえ、例年どおりの日程確保ができた段階で連絡がくる。または、日程が押さえられなかった場合も連絡がくる。その後、議会のスケジュールと照らし合わせて決定している。

よって、町側は通例どおり月曜日から金曜日までの1週間を前提に日程調整を行っていることから、会期を延ばしたい場合にはこちらから申し出をしなければ難しい。

- ・委員会が過密スケジュールになるので、会期延長は考えたほうが良いと思う。

・長時間の委員会調査は精度が落ちることもあるので延長でできればいいが、今すぐに決められる話ではないので、今後協議をしていきたい。

それでは、1日ずつ確認していきたい。

1日目（議案説明）何かあるか。

・特になし。

・4日目（一般質問）何かあるか。

今回はYouTube配信の画像が乱れた。安定した通信環境を整える必要があると思うが、今は役場のWi-Fiに依存していて、接続が集中すると電波が弱まることもあり、有線の回線があったほうが良いと考える。

今後、議場改修も控えているのでその時点で改善したいと思うが、現状そういった障害が生じたということをお知らせしておく。

個別の一般質問について、高橋議員の質問に対する答弁で気になった部分が1点。

スケートリンクの工事が3年間の事業実施計画に掲載され、ホームページでも掲載されているということは実施する気はあるということだと思うが、「白紙です」といったような答弁は矛盾していると感じた。

常任委員会でも確認したが、全く何も決まっていなかったわけではなかったが、一般質問時の答弁とは内容が違った部分もあったように思える。

・事業実施計画は総合計画の一部であることは間違いない。常任委員会では、新設ではなく、現在のスケートリンクの修繕として計画しているとの説明があったが、手順などが釈然としない。委員会で引き続き追及していきたい。

・誤解を招くような答弁があった場合、こういったアクションをするべきか。

・そこは、議員が質問して追及していくしかない。

令和7年第8回議会運営委員会 要点記録

委員	8番	田村	・しっかりした事業実施計画を作ってもらわなければならないので、議会や委員会で抑止的な質問などをする必要がある。
事務局主幹		木幡	
			・まずは事業実施計画というものの位置づけを議会・町の双方で一致した認識を持つ必要があると思うが、それとは別に予算の問題がある。 - 自治体は単年度会計の原則があり、その観点からいうと、3年間の事業実施計画は立ててはいるものの、次年度以降については予算の担保が一切ないことから、所管としてはやろうと考えていても明確にやりますとは断言できないといった事情がある。 - ゆえにぼやけた回答になるが、そうであっても、事業実施計画自体は丁寧に作り込んでほしいといったアクションを起こす必要があると思ったところ。
副委員長	11番	今西	・議会として、一般質問なり、議案なりで疑義が生じたら、その会期中の委員会でしっかり確認するといった心構えで進める必要がある。
事務局長		入倉	
委員長	9番	小椋	・このことについては、町側に対して私からも伝えていきたい。 ・一般質問全体を通して、議員個人の考えの主張の場になりがちで、それをどのように一般質問とできるかを、議会サポーターなどに依頼して研修など受ける必要があるのではないか。
委員	8番	田村	
			・研修を行ってスキルアップしたり、議員個々に意識して簡潔明瞭に質問することは当然必要だが、今回も6人と質問者が少ない中で、質問者に対する負荷だけがどんどん増すようなことは避けなければならないと考える。 - それぞれ努力して勉強して質問しているところに、外から指摘を受けるばかりでは質問者が減るのではないか。
委員長	9番	小椋	・今回、質問者に対し、一部から趣旨を否定されるような意見があったとのことだが、確かにそういったことは避けるべきである。
委員	8番	田村	
			・誰が見ても明らかに間違ったことを言っているのであれば、そういったことはしてはならない。
委員		一同	・自由討議 ・ほかにあるか。
委員長	9番	小椋	
議長	16番	西原	・道の駅の場所などに関する答弁について、これまで所管が積み上げてきた説明と町長の説明の内容が食い違っている部分があったので、今後、委員会で確認してもらいたい。 - 別海市街に作る場合はふるさと交流館周辺の地域拠点再生構想の範囲内とのことだったと思うが、町長は別の場所を指していた。
委員長	9番	小椋	
			・5日目（予算決算審査特別委員会、広報・広聴常任委員会）何かあるか。 - 議場の話だが、議長席のマイクのノイズがだんだんひどくなってきている。 - 議場改修まで対処法はないが、マイクポップガードなどを試すなどしてみてもどうか。
事務局主幹		木幡	・修繕できないか業者に確認してみたが、原因が分からないので、大掛かりな点検作業をしなければ修繕のしようがないとのことだった。 - ポップガードの購入は考えてみる。
委員長	9番	小椋	
委員		一同	・ほかにあるか。 ・特になし。
委員長	9番	小椋	
			・8日目（常任委員会）何かあるか。 - まず、除斥に関して、取り扱う内容に私個人の仕事に関係していたことから、除斥の要否を道議長会に確認してもらった。 - 直接的な利害関係に関する案件、例えば当該案件の契約の相手方となっており、その契約の是非を議決するなどといった場合は当然除斥の必要があるが、議決のほか、同

令和7年第8回議会運営委員会 要点記録

		意、許可、承認、認定、採択、決定などが伴わない委員会調査での取扱いについては除斥の対象とならないと考えられるとの見解であった。 なお、予算の審議の場合は、分割して議決することはできないことから、一部直接利害関係にあったとしても除斥の対象とはならないとの見解である。 ・委員会における議長の発言について。 ・自由討議。 ・議長の発言等に係る取扱いは、今後整理していきたい。 ほかにあるか。 ・先ほども話題に出たが、今の体制で委員会を1日で行うことは、今後ますます時間配分等が難しくなってくると思うので、対応を考えていかなければならない。 ・9日目（討論・採決）何かあるか。 意見書について、各委員会協議会で所管する事務に係る意見書案の発議を検討することとしているが、意見書は多く提出すればいいということでもなく、議会運営委員会内であらかじめ意思統一をして大まかな方向性を示した上で協議してもらうことも場合によっては必要かと感じた。 ・別海町に大きく関わるものは委員会発議でいいと思うが、確かに今回は一部のみというものもあった。道議会では議員発議で行っているものもあったので、その辺りも参考としながら判断していく必要がある。 ・意見書については、この会議である程度道筋をつけるか、あるいはどこかのタイミングで意見書とは何かといった共通認識を持てる場を設けることとして進めていきたい。 ・簡易評決時の異議の有無ははっきりと表明していくこととして再確認したい。
副委員長	11番 今西	議事2 その他 ・前回議会運営委員会時に議題とした欠席・旅行届に係る申合せ事項について、委員の意見を基に修正したので、再確認いただきたい。問題なければこの内容をもって最終版としたい。 ・この内容に異議あるか。 ・異議なし。 ・ほかに何かあるか。 ・特になし。 閉会挨拶 12:26 閉会
委員	一同	
委員長	9番 小椋	
副委員長	11番 今西	
委員長	9番 小椋	
副委員長	11番 今西	
委員長	9番 小椋	
事務局主幹	木幡	
委員長	9番 小椋	
委員	一同	
委員長	9番 小椋	
委員	一同	
委員長	9番 小椋	
委員長	9番 小椋	